

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



スカウト み や ぎ

No.26

発行

日本ボーイスカウト宮城県連盟

発行日

平成22年11月30日

第15回 日本ジャンボリー —朝霧高原に2万人が集う—



富士章取得までを振り返って



私は先日、二十歳になった。無事に富士章を取得することができ、ベンチャーチー隊を卒業した今、改めてその道のりを振り返ってみようと思う。

まず、最初に取り組んだプロジェクトは『日韓フォーラム』である。高校生で入隊した私は、このフォーラムで初めて他団に友達ができた。そして、プロジェクトにおいては企画書・計画書・報告書の書き方、パソコンでのプレゼンテーション資料作成方法など様々なことを教えて頂いた。そのおかげで、大学生活でレポートや資料を作成する際、とても役に立っている。

次に『石巻第6団招待芋煮会 part2』というプロジェクトに取り組んだ。ここでは、チーフを務めた。当時、学校生活においてあまり人前に出なかった私にとって、このチーフの経験はとても新鮮であった。同時に、人をまとめるとの難しさ、一つの行事を実施する為の準備の大切さを学んだ。現在、大学サークルで部長を

石巻第6団 古賀 美野里

務めるにあたり、なんとか部長職をこなしていくのは、この芋煮会での経験が大きいと私は思う。

最後に取り組んだのは『美野里の宅配便』というプロジェクトである。これは、下宿先の浜松から父の単身赴任先である敦賀まで自転車で行き、誕生日プレゼントを届けるというものである。このプロジェクトで、私は再びロードに乗り始めることが出来た。今は一つの趣味として、また部活動として楽しくロードに乗っている。

振り返ってみると、ボーイスカウトで学んだこと・経験したことが今の私の生活に強く繋がっていると思う。改めて、貴重な体験をたくさんさせて頂いたことにとても感謝している。

富士章を取得することができた今、私はこれからどんな形でスカウト活動と関わっていこうか考えている最中である。まだまだボーイスカウトの経験が浅い私だが、出来ることはきっとある。だから、これまで取り組んできたことを糧に、また新しいことへチャレンジしていきたい。

~~~~~

## 富士章への歩み

自分はベンチャーチー隊に在籍できる最後の年にやっと富士章を取得することができました。

富士章を取得しようと決めてからは、自分が興味のある分野に関連する技能章をハンドブックで調べました。また他団の友人たちと一緒にプロジェクトを企画し、プロジェクトアワードの取得もできました。自分が5つの技能章や3種のプロジェクトアワードを取得できたのは、仙台地区やその他の団のスカウトやリーダーたちとの活動および支援があったからだと思います。そのなかでも、プロジェクトの100kmハイクでは福島県のスカウトと交流を図ることができとてもよい活動であったと思います。

宗教章は、活動母体が竹駒神社であり自分も神道に興味を持っていたため神道章を取得しま

### 岩沼第1団 大村 健人

した。参拝の詳しい作法など今まで知らなかつたようなことも多く知ることができ、神社で活動できることの素晴らしさに気づきました。

富士章はゴールではなく通過点なのだと多くのリーダーに言われてきました。自分もその通りだと考えます。これからは自分が今まで学んだことを生かし、自身の活動もさることながら後輩の教育・指導などにも力を入れていきたいと思います。









## 上進式の前に…坐禅

石巻第6団 植澤 達夫

9月20日、石巻第6団が山下地区にある禪昌寺住職、副住職のご指導で本堂にて朝8時からスカウト、指導員、保護者約70名で坐禅を約一時間行い、精神を清め上進式に望みました。ビーバー隊の新入隊3名、カブ隊上進2名、ボーイ隊上進4名ローバー隊上進2名がそれぞれ誓いを行い無事皆と仲間になりました。

その後、「スカウトの日」行事として、「カントリーワーク」お寺より石巻市役所までの約1キロをリヤカーにのぼりを付けて出発。各道路を4班に分けて市民にPRを行なながら実施しました。カブスカウトの2組 岩渕 日向子さんは、「ごみをたくさん拾いました。でも、なぜ、ゴミがこんなにもあるのかなあとおもいました。一番多かったゴミはタバコのすいがらでした。路の真ん中に落ちていたり、ほかにはカンやビン、紙などでした。がんばって拾っていたらあつくなりました。私は、ゴミをする人がいたら注意をしたいです。そしてゴミをへらしていきたいです。」

午後からは、「15NJ報告会」を中央公民館で行い、参加できなかったスカウトや指導者からは、準備訓練～出発～15NJ会場～帰途までの思い出を聞き各スカウトは、熱心に聞いて「次のジャンボリーは行くぞ～」と次回のジャンボリーに大きな希望を抱いていました。



## 第22回仙台・青葉区民まつりに参加して

仙台地区協議会 柿沼 富雄

11月3日（文化の日）仙台市勾当台公園にて、青葉区民まつりが開催され、仙台地区協議会はPRのため参加しました。

朝7時45分、地区役員・ベンチャースカウト達が会場に集合。「ぼうけんひろば」の設営にとりかかりました。

ゲームはスタンプラリー方式で、「モンキーブリッジ」「火おこし」「丸太渡り」「関所破り」「ロープ渡り」「フリスビー」の6つ。（4つ出来た人に缶バッヂをプレゼント）また、小さい子供さん用に、ゲームの立看板にぬいぐるみを付けたり、箱に小さいカニを入れたり、ゼンマイで動くネズミやワニを置いてみたところ、子供達は大喜びで、危ないといわれた火おこしやモンキーブリッジがとても人気があり、行列が出来る程でした。スタンプラリーのカードは200枚近く配られた様子。加盟員拡大に少しでもつながればなあと、役員一同大いに期待した一日でした。



## スカウトセミナーのご案内

平成23年1月23日（日）  
仙台市高森市民センターにて開催されます。  
今年度2回目のスカウトセミナーになります。  
多数の受講申し込みをお待ちしております。  
詳細のお問い合わせ・お申し込みは県連事務所までお願いします。

■ 発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟

■ 編集 宮城県連盟広報委員会

委員長 柿沼富雄

委員 植澤達夫 大沼茂雄

大泉雅弘 大友和弥

〒985-0841

宮城県多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号

宮城県多賀城分庁舎内

TEL 022-355-6265/FAX 022-325-6267

■ 印刷 株式会社小野寺印刷所